

香川高等専門学校	開講年度	平成30年度(2018年度)	授業科目	技術科学英語Ⅱ	
科目基礎情報					
科目番号	0147	科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	機械工学科(2018年度以前入学者)	対象学年	5		
開設期	後期	週時間数	2		
教科書/教材	教科書: 工学英語 I 菅原和土(日本理工出版会) ISBN978-4-89019-037-9 (およびプリント)				
担当教員	徳田 太郎				
到達目標					
1. 技術科学関連文章の長い英文の和訳を通して実用英語に慣れる。 2. 数・式・記号・図表や長い和文を英語で表現する能力を身につける。					
ループリック					
到達目標1	理想的な到達レベルの目安 技術科学関連文章の長い英文を理解し、正確に和訳できる。	標準的な到達レベルの目安 技術科学関連文章の長い英文を、和訳できる。	未到達レベルの目安 技術科学関連文章の長い英文を、和訳できない。		
到達目標2	技術科学関連の図表や長い和文を、正確に英語で表現できる。	技術科学関連の図表や長い和文を、英語で表現できる。	技術科学関連の図表や長い和文を、英語で表現できない。		
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 D-2					
教育方法等					
概要	教科書やプリントにある技術科学関連文章の長い英文の和訳と、数・式・記号・図表や長い和文を英語により表現する能力を身につける。				
授業の進め方・方法	指定された長い英文の概要を学生各自が理解する時間を取り、技術的な要点を中心とした解説が行われる。また、例文を参考に、短い和文英訳や式などの英語表現問題に取り組む時間を設ける。 毎回、予習ノートの提出が課せられる。				
注意点	和訳・英訳作業を行うので、教科書・B5冊子ノートの他に英和・和英辞典を毎回の授業で持参すること。				
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	シラバスを用いたガイダンスの後、技術科学関連の長文の英文和訳、図表や和文の英語表現		
		2週	技術科学関連の長文の英文和訳、図表や和文の英語表現		
		3週	技術科学関連の長文の英文和訳、図表や和文の英語表現		
		4週	技術科学関連の長文の英文和訳、図表や和文の英語表現		
		5週	技術科学関連の長文の英文和訳、図表や和文の英語表現		
		6週	技術科学関連の長文の英文和訳、図表や和文の英語表現		
		7週	技術科学関連の長文の英文和訳、図表や和文の英語表現		
		8週	中間試験		
後期	4thQ	9週	技術科学関連の長文の英文和訳、図表や和文の英語表現		
		10週	技術科学関連の長文の英文和訳、図表や和文の英語表現		
		11週	技術科学関連の長文の英文和訳、図表や和文の英語表現		
		12週	技術科学関連の長文の英文和訳、図表や和文の英語表現		
		13週	技術科学関連の長文の英文和訳、図表や和文の英語表現		
		14週	技術科学関連の長文の英文和訳、図表や和文の英語表現		
		15週	技術科学関連の長文の英文和訳、図表や和文の英語表現		
		16週	期末試験		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語運用能力の基礎固め	平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
			自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話を毎分120語程度の速度で聞いて、概要を握り、情報を聞き取ることができる。	3	
		英語運用能力向上のための学習	関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	3	

				英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	3	
--	--	--	--	--	---	--

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
到達目標1	60	0	0	0	0	0	60
到達目標2	40	0	0	0	0	0	40